

宮澤賢治全集

2

筑摩書房

宮澤賢治全集第二卷

昭和四十二年八月二十五日初版第一刷發行
昭和四十三年七月十日初版第三刷發行

著者 宮澤賢治

發行者 竹之内靜雄

發行所 株式會社 筑摩書房

東京都千代田區神田小川町二ノ八
電話東京(二九)七六五一(代表)
振替 東京 四一—二二三
郵便番号 一〇一—九一

印刷・精興社
製本・美行製本

目次

春と修羅 第一集

序・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・三

春と修羅

屈折率・・・・・・・・・・・・・・・・	九
くらかけ山の雪・・・・・・・・	一〇
日輪と太市・・・・・・・・	一一
丘の眩惑・・・・・・・・	一二
カーバイト倉庫・・・・・・・・	一三
コバルト山地・・・・・・・・	一四
ぬすびと・・・・・・・・	一四

戀と病熱	一五
春と修羅	一六
春日呪詛	一七
有明	一八
谷	一九
幻聽	二〇
雲の信號	二一
風景	二二
習作	二三
休息	二四
おきなぐさ	二五
かはばた	二六

眞空溶媒

眞空溶媒	二七
蠕蟲舞手	二八

小岩井農場

小岩井農場	パート一	．．．．．	七
	パート二	．．．．．	四
	パート三	．．．．．	六
	パート四	．．．．．	七一
	パート七	．．．．．	八〇
	パート九	．．．．．	八八

グランド電柱

林と思想	．．．．．	九七
霧とマツチ	．．．．．	九八
芝生	．．．．．	九九
青い槍の葉	．．．．．	一〇〇
報告	．．．．．	一〇一
風景觀察官	．．．．．	一〇三

岩手山	104
高原	105
印象	106
高級の霧	107
電車	108
天然誘接	109
原體劍舞連	110
グランド電柱	111
山巡查	114
電線工夫	116
たび人	117
竹と楯	118
銅線	118
瀧澤野	119

東岩手火山

東岩手火山	119
-------	-----

犬・・・・・・・・・・・・・・・・一三六

マサニエロ・・・・・・・・一三八

栗鼠と色鉛筆・・・・・・・・一四二

無聲慟哭

永訣の朝・・・・・・・・一四五

松の針・・・・・・・・一四八

無聲慟哭・・・・・・・・一五二

風林・・・・・・・・一五四

白い鳥・・・・・・・・一五八

オホーツク挽歌

青森挽歌・・・・・・・・一六五

オホーツク挽歌・・・・・・・・一八〇

樺太鐵道・・・・・・・・一八八

鈴谷平原・・・・・・・・一九三

噴火灣（ノクターン）・・・・・・・・・・・・・ 一五五

風景とオルゴール

不貪慾戒	・ ・ ・ ・ ・	一〇一
雲とはんのか	・ ・ ・ ・ ・	一〇三
宗教風の戀	・ ・ ・ ・ ・	一〇九
風景とオルゴール	・ ・ ・ ・ ・	一〇二
風の偏倚	・ ・ ・ ・ ・	一一三
昂	・ ・ ・ ・ ・	一一九
第四梯形	・ ・ ・ ・ ・	一二二
火藥と紙幣	・ ・ ・ ・ ・	一二三
過去情炎	・ ・ ・ ・ ・	一二六
一本木野	・ ・ ・ ・ ・	一二八
鎔岩流	・ ・ ・ ・ ・	一三〇
イーハトヴの氷霧	・ ・ ・ ・ ・	一三三
冬と銀河ステーション	・ ・ ・ ・ ・	一三四

春と修羅 第一集補遺

手簡・・・・・・・・・・・・・・・・	三九
（堅い璽路は……）……………	三四一
小岩井農場パート五……………	三四三
パート六……………	三五二
厨川停車場……………	三五八
青森挽歌三……………	三〇
津輕海峽……………	三四
駒ヶ岳……………	三六
旭川……………	三九
宗谷挽歌……………	三七

海蝕臺地	三〇八
山火	三一〇
嬰兒☆	三一一
休息	三一二
路傍	三二三
水源手記	三二五
有明	三二八
普香天子	三三〇
北上山地の春	三三三
春	三三七
國立公園候補地に關する意見	三三八
山火	三三三
春	三三四
曠原淑女	三三六
作品第九九番	三三七
石塚	三四〇
津輕海峽	三四二
函館港春夜光景	三四三

馬	．．．．．	三七
牛 ☆	．．．．．	三八
島祠	．．．．．	三九
夏	．．．．．	三〇
比叡（幻聽）	．．．．．	三一
鳥の遷移	．．．．．	三三

異稿

春と修羅 第一集

小岩井農場パート九	．．．．．	三七
-----------	-------	----

春と修羅 第二集

五輪峠	．．．．．	三二
五輪峠	．．．．．	三七

[illegible]

心象スケッチ

春と修羅

第一集

序

わたくしといふ現象は

假定された有機交流電燈の

ひとつの青い照明です

(あらゆる透明な幽霊の複合體)

風景やみんなといっしょに

せはしくせはしく明滅しながら

いかにもたしかにともりつづける

因果交流電燈の

ひとつの青い照明です

(ひかりはたもち その電燈は失はれ)

これらは二十二箇月の

過去とかんずる方角から